臨時医療施設等確保計画（確保病床・確保居室いずれにも位置付けられない臨時の医療施設及び入院待機施設の計画）

令和4年5月20日公表

都道府県名	臨時医療施設等確保計画（一般フェーズ）														臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）（※1）							
	臨時医療施設等確保計画（一般フェーズ）において想定する１日当たり最大新規感染者数（概数）	臨時医療施設等確保計画（一般フェーズ）において想定する１日当たり最大療養者数（概数）	フェーズ１	フェーズ２		フェーズ３		フェーズ４		フェーズ5		フェーズ6		臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）において想定する１日当たり最大新規感染者数（概数）	臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）において想定する１日当たり最大療養数（概数）	緊急フェーズⅠ		緊急フェーズⅡ		緊急フェーズⅢ	
			定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数			移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数
01 北海道	1,207	9,685	14(1施設)	フェーズ１の確保病床数の40～60%程度が使用された段階で、疫学調査の結果や地域での感染の発生状況を踏まえて判断	62(3施設)	フェーズ２の確保病床数の40～60%程度が使用された段階で、疫学調査の結果や地域での感染の発生状況を踏まえて判断	62(3施設)							1,207	9,685	フェーズ３の確保病床数の使用率60～80%程度が使用された段階で、疫学調査の結果や地域での感染の発生状況を踏まえて判断し、1ヵ所を臨時医療施設へ機能変更する（緊急フェーズでの確保病床に計上）	0(0施設)				
02 青森県	139	1,131												139	1,131						
03 岩手県	86	574												86	574						
04 宮城県	360	2,772												360	2,772						
05 秋田県	72	438												72	438						
06 山形県	98	653												98	653						
07 福島県	138	1,000	0(0施設)	週当たり新規感染者数2.5人／10万人となった日	0(0施設)	週当たり新規感染者数5人／10万人となった日	16(2施設)							257	1,700	週当たり新規感染者数15人／10万人となった日	16(2施設)				
08 茨城県	170	1,343												319	2,522						
09 栃木県	339	2,070	0(5施設)	病床使用率がレベル２相当（20%以上）になった日	0(5施設)	病床使用率がレベル３相当（50%以上）になった日	0(5施設)							339	2,070	病床使用率がレベル３相当（50%以上）になった日	0(5施設)				
10 群馬県	367	2,856	0(0施設)	－	0(0施設)	入院患者数150～200人となった日	6(3施設)	入院患者数250～300人以上となった日	6(3施設)					367	2,856	入院患者数250～300人以上となった日	6(3施設)				
11 埼玉県	425	4,250	0(0施設)	一般フェーズでは開設しない	0(0施設)	一般フェーズでは開設しない	0(0施設)	一般フェーズでは開設しない	0(0施設)	一般フェーズでは開設しない	0(0施設)	一般フェーズでは開設しない	0(0施設)	2,338	22,815	病床使用率55%～	58(4施設)				
12 千葉県	400	4,000	0(0施設)	国のレベルⅡ相当	0(0施設)									1,800	14,200	国のレベルⅢ相当	10(1施設)				
13 東京都	4,923	46,616	110(7施設)	新規陽性者500人以上(7日間平均)または増加比概ね120%以上が２週間継続	350(11施設)	新規陽性者700人以上(7日間平均)または増加比概ね120%以上が２週間継続	1337(13施設)							4,923	46,616	新規陽性者700人以上(7日間平均)または増加比概ね120%以上が２週間継続	1337(13施設)				
14 神奈川県	1,800	12,000	0(0施設)	フェーズ１の確保病床の85%を超えることが想定される３週間前の日	0(0施設)	フェーズ２の確保病床の85%を超えることが想定される３週間前の日	0(0施設)	フェーズ３の確保病床の85%を超えることが想定される３週間前の日	0(0施設)					2,878	18,438	フェーズ４の確保病床の85%を超えることが想定される３週間前の日	24(1施設)				
15 新潟県	191	1,523	0(0施設)	人口10万人当たり10人以上／週に新規陽性者発生かつ感染経路不明割合30%以上	0(0施設)	人口10万人当たり25人以上／週に新規陽性者発生かつ感染経路不明割合30%以上	10(1施設)							191	1,523	緊急事態宣言	20(1施設)				
16 富山県	80	532	0(4施設)	入院者数がおおよそ50人以上となった日から7日後（人数は目安であり、感染状況等を総合的に勘案して決定）	0(4施設)	入院者数がおおよそ100人以上となった日から7日後（人数は目安であり、感染状況等を総合的に勘案して決定）	0(4施設)							172	1,443	入院者数がおおよそ300人以上となった日から7日後（人数は目安であり、感染状況等を総合的に勘案して決定）	0(4施設)				
17 石川県	40	257	0(2施設)	病床確保計画のフェーズに連動	0(2施設)	病床確保計画のフェーズに連動	0(2施設)							120	1,221	病床確保計画のフェーズに連動	0(2施設)	病床確保計画のフェーズに連動	0(2施設)		
18 福井県	54	373												109	627						
19 山梨県	150	1,046												150	1,046						
20 長野県	226	1,583												226	1,583						
21 岐阜県	384	2,861												384	2,861						
22 静岡県	680	5,500	75(3施設)	－	75(3施設)	予測ツールで3週間後の必要病床数が確保病床数に達する場合、または病床使用率が50%超の場合	75(3施設)							680	5,500	予測ツールで3週間後の必要病床数が確保病床数に達する場合、または病床使用率が50%超の場合	75(3施設)				
23 愛知県	530	8,330	0(0施設)	単日の入院患者４７６人以上	0(0施設)									2,339	22,083	単日の入院患者８５３人以上	20(1施設)	単日の入院患者１，１５０人以上	20(1施設)		
24 三重県	100	600												515	3,170						
25 滋賀県	90	750												460	3,550						
26 京都府	679	5,990												679	5,990						
27 大阪府	3,833	39,702	0(0施設)	◆入院患者待機ステーション（大阪市内） 軽症中等症病床使用率がおよそ50%に至っていない場合（軽症中等症病床の病床確保計画フェーズ２相当） ◆入院患者待機ステーション（大阪市外） 救急がひっ迫状況に至っていない場合（各圏域の感染状況により早期運用あり）	0(0施設)	◆入院患者待機ステーション（大阪市内） 軽症中等症病床使用率がおよそ50%に至っていない場合（軽症中等症病床の病床確保計画フェーズ３相当） ◆入院患者待機ステーション（大阪市外） 救急がひっ迫状況に至っていない場合（各圏域の感染状況により早期運用あり）	0(0施設)	◆入院患者待機ステーション（大阪市内） 【第一入院患者待機ステーション】 軽症中等症病床使用率がおよそ50%を目途に運用に向けた最終的な準備を開始。その後、陽性者数、感染拡大見込みを見ながら、運用開始の判断をする。 【第二入院患者待機ステーション】 第一入院患者待機ステーションのベッド使用状況及び、感染状況を見て判断する。 ◆入院患者待機ステーション（大阪市外） 【豊能圏域】【南河内圏域】【泉州圏域】救急のひっ迫状況により運用開始の判断をする。（各圏域の感染状況により早期運用あり）	41(6施設)						3,833	39,702	◆入院患者待機ステーション　同上	41(6施設)				
28 兵庫県	1,088	7,897												1,088	7,897						
29 奈良県	227	1,734	0(0施設)	病床確保計画のフェーズに準拠	0(0施設)	病床確保計画のフェーズに準拠	0(0施設)							227	1,734	病床確保計画のフェーズに準拠	10(1施設)				
30 和歌山県	104	777	0(0施設)	国内外の状況を総合的に判断	0(0施設)	基準日（週当たり新規感染者数15人/10万人）等、総合的に判断	181(3施設)							104	777	基準日（週当たり新規感染者数15人/10万人）等、総合的に判断	181(3施設)				
31 鳥取県	47	325	0(2施設)											47	325	感染状況を総合的に判断して対応	0(2施設)				
32 島根県	45	450												45	450						
33 岡山県	307	1,893	0(0施設)	直近１週間における新規感染者数が10万人当たり2.5人を超えたとき	0(0施設)	稼働病床が100床を超えたとき	0(1施設)	稼働病床が200床を超えたとき	5(2施設)					307	1,893	稼働病床が200床を超えたとき	5(2施設)				
34 広島県	111	903	0(0施設)	新規感染者が継続的に発生	0(0施設)	直近７日間の10万人当たり新規感染者数4人以上	0(1施設)	直近７日間の10万人当たり新規感染者数15人以上	0(1施設)					358	3,091	直近７日間の10万人当たり新規感染者数25人以上	0(1施設)	直近７日間の10万人当たり新規感染者数50人以上	0(1施設)		
35 山口県	206	1,400	0(0施設)	一般医療との両立が前提となる通常時には、開設しない	0(0施設)	一般医療との両立が前提となる通常時には、開設しない	0(0施設)	一般医療との両立が前提となる通常時には、開設しない	0(0施設)					206	1400	感染者急増時の緊急的な患者対応方針に基づき、開設	60(1施設)				
36 徳島県	77	605												77	605						
37 香川県	111	867												111	867						
38 愛媛県	90	655												153	1,110						
39 高知県	60	500												127	851						
40 福岡県	1,253	11,563	0(0施設)	国の新型コロナウイルス感染症対策分科会が示す「レベル３相当」となった場合	50(1施設)									1,253	11,563	－	50(1施設)				
41 佐賀県	182	1,322												182	1,322						
42 長崎県	137	983												170	1,220						

都道府県名	臨時医療施設等確保計画（一般フェーズ）												臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）（※1）							
	臨時医療施設等確保計画（一般フェーズ）において想定する１日当たり最大新規感染者数（概数）	臨時医療施設等確保計画（一般フェーズ）において想定する１日当たり最大療養者数（概数）	フェーズ１	フェーズ２		フェーズ３		フェーズ４		フェーズ5		フェーズ6		臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）において想定する１日当たり最大新規感染者数（概数）	臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）において想定する１日当たり最大療養者数（概数）	緊急フェーズⅠ		緊急フェーズⅡ		緊急フェーズⅢ	
			定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数			移行基準	定員数	移行基準	定員数	移行基準	定員数
43 熊本県	300	2,337												300	2,337						
44 大分県	564	3,046												564	3,046						
45 宮崎県	221	1,724												221	1,724						
46 鹿児島県	199	1,679	0(0施設)	フェーズ１の即応病床に対する３日間の病床使用率が３０％以上に達した場合	0(0施設)	フェーズ２の即応病床に対する３日間の病床使用率が４０％以上に達した場合	0(0施設)	フェーズ３の即応病床に対する３日間の病床使用率が５０％以上に達した場合	10(1施設)					251	2,119	フェーズ４の病床使用率が６０％以上に達した場合	10(1施設)	緊急フェーズ１の病床使用率が７０％以上に達した場合	10(1施設)		
47 沖縄県	262	1,656	0(0施設)	入院患者が10人を超えたとき	0(0施設)	入院患者が23人を超えたとき	0(0施設)	入院患者が150人を超えたとき	0(1施設)	入院患者が200人を超えたとき	0(1施設)			809	6,744	入院患者が500人を超えたとき	0(1施設)	入院患者が630人を超えたとき	0(1施設)	入院患者が720人を超えたとき	0(1施設)
全国計（※2）	23,152	200,751	臨時医療施設等確保計画（一般フェーズ）	定員（計画）数		1,793(53施設)						臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）		31,641	267,844	定員（計画）数		1,923(59施設)			

（※1）臨時医療施設等確保計画（緊急フェーズ）は、感染者急増時の緊急的な患者対応方針に基づく計画を指す。

（※2）全国計については、各自治体の一般フェーズ・緊急フェーズにおける各最終フェーズにおける数を合計している。